



MDPP-16/ MDPP-32

16入力 /32入力 VME パルスプロセッサボード



mesytec MDPP-16 は、高速・高分解能の時間・振幅デジタイザです。内部的には16チャンネルの調整可能なローノイズアンプと可変微分ステージ、それに続くフィルターと80 MHz サンプリングのADCとして実現されています。デジタル化されたデータはFPGAで解析され、最高精度で再構築されます。これにより、ユニークなタイミングと振幅の分解能を達成することができます。MDPP-32は32チャンネルバージョンです。

選べる・入れ替えられる FPGA ソフトウェア

MDPP 注文時に以下の FPGA ソフトウェアを1つ選択頂けます。他の FPGA ソフトウェアでは何時でも追加購入頂けます。

- Amplitude & time for standard preamps (SCP), 32 k/75 ps
- Amplitude & time for reset preamps (RCP) 32 k/75 ps
- QDC: charge & time, self gating, 4 k/75 ps
- Peak sensing ADC, 16 k, self gating or external
- Pulse shape discrimination for CsI

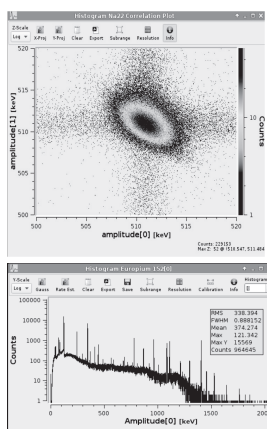


MVLC

Low Latency VME controller and Trigger module

mesytec MVLC は、高速かつ低レイテンシーの VME64x (VME64 互換) コントローラで、強力なトリガーモジュールが統合されています。USB2/3、Gbit または光ファイバー接続用の SFP ケージを提供します。洗練されたリスト処理により、低レイテンシーを実現します。高度に最適化された MBLT モードにより、VME バス経由で最大 120MByte/s の転送が可能です。MVLC は、複数の VME クレートを同期させるために使用することができます。

MVLC には強力なトリガーモジュールが搭載されています。内部ロジックは入力信号を 1GHz でサンプリングするため、1ns のタイミングジッタが発生します。同じロジックソースからの出力信号は厳密に同期しています。



mvme ソフトウェア

mvme は、1台の VME コントローラを使用する原子物理学実験を対象とした、mesytec による VME データ収集ソリューションです。このプロジェクトの目標は、基本的なデータの可視化と分析機能を備えた、セットアップが簡単で使いやすい、クロスプラットフォームのデータ収集システムを提供することです。

mvme はオープンソースで無償で提供されています。(Windows/Linux)

mvme は Mesytec 社 MADC-32/MQDC-32/MDTC-32 にも対応します。

ご使用の際には mesytec 社 MVLC が必要です。